

住民の意見で地域の道路を安心・安全に



▲交差点周辺が抱える問題点について話し合う協議会の皆さん（中山農村環境改善センター）

6月8日に行われた交通安全総点検で出た意見を基に、今後協議を進めていくことを確認しました。地元住民からは「車道と歩道の間に段差があるが、車が突っ込んでくる恐れもあるので防護柵を設けられないだろうか」などの意見が出されました。

今後は、地元住民の意見を計画に反映させながら、国土交通省で住民参加のもと改良計画が作成されます。同協議会で意見交換を行い、住民説明会を経て、本年度中の基本計画作成を目指します。また、同協議会では工事完了後の事業評価まで行う予定です。

第1回 国道9号塩津地区交差点改良協議会

交通事故が多い国道9号塩津交差点周辺について、“住民といっしょに安心・安全な交通安全対策”をモットーに、第1回「国道9号塩津地区交差点改良協議会」が7月29日、中山農村環境改善センターで行われました。これは自治会、PTA、老人クラブ、警察などで組織するもので、この日約30人が集まりました。

同会の中で、会長に住吉区長の岩倉恭司氏が選任され、「安心・安全な道路にするため、構造的に改良が必要な場所について検討をしていきたい」と就任のあいさつをされました。



▲軽自動車が右折しようとするすぐ後ろに大型車が（中山小学校入り口の交差点）

道路愛護に貢献

ボランティア・ロード中山女性グループ

国道9号線沿いの歩道や駐車場などの美化・清掃活動を長年に渡り取り組んでいるとして「ボランティア・ロード中山女性グループ」が7月21日、国土交通功労者として中国地方整備局長から感謝状を受けられました。

同グループは、平成16年に設立。毎月、甲川東詰めのはまなすパーキングや、大山消防署中山出張所の東西方向の歩道や駐車場、植樹帯の合計750メートルを2班に分かれて実施しています。会員24人で、毎月3日（5月と1月は5日）に活動しています。

副代表の森本怜子さんは「農作業の合間をみでできる範囲で活動しています。どなたでも月1回の清掃に参加してほしいです」と話しておられます。



▲8月3日の清掃の様子（甲川東詰めポプラ前のはまなすパーキングにて）

編集後記

今月号を最後に広報担当を卒業することになりました。2年間、たくさんの人にお世話になり、感謝でいっぱいです。ありがとうございました。K

今年の夏は、長雨や日照不足の影響で、全国的に農作物の生育が良くないらしい。実りの秋に向け、収穫が大変心配だ。そういえば天候不順のため、海水浴に行けないまま、お盆が過ぎてしまった。気象異常を実感する夏だ。そ

夏だ。そ

毎月10日は
ノーマジ袋デー



大山町広報 9月号 No.70

◆発行：大山町役場

◆編集：企画情報課

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社



この印刷物は大豆インキを使用しています。

この広報紙は、環境に配慮した再生紙を使用しています。